2023年度 決算説明会資料

2024年5月16日

株式会社さんでん

東証プライム: 1944



目次

1. 決算概要と今期の見通し			(10) 完成工事高の増減	【連結】…	15
(1) 決算概要		3	(11) 海外受注・完成工事高の状況		
(2) 今期の見通し		4	(地域別)	【連結】…	16
2. 決算業績の状況			(12) 営業利益の増減要因	【連結】…	17
(1) 予想との比較	【個別】…	6	(13) 貸借対照表の状況	【連結】…	18
(2)前期比較	【個別】…	7	(14) キャッシュ・フローの状況	【連結】…	19
(3) 工事種別の状況(受注)	【個別】…	8	3.2024業績予想		
(4) 工事種別の状況(完成)	【個別】…	9	(1)2024予想	【個別】…	21
(5) 完成工事高 受注時期別			(2)2024予想	【連結】…	22
(配電工事を除く)	【個別】…	10	4. 株主還元		
(6) 工事種別手持工事高の状況	【個別】…	11	(1) 配当について		24
(7) 販売費及び一般管理費の状況	【個別】…	12	(2) 自己株式の取得について		25
(8) 予想との比較	【連結】…	13	5. 参考資料		
(9)前期比較	【連結】…	14	主な受注工事		27

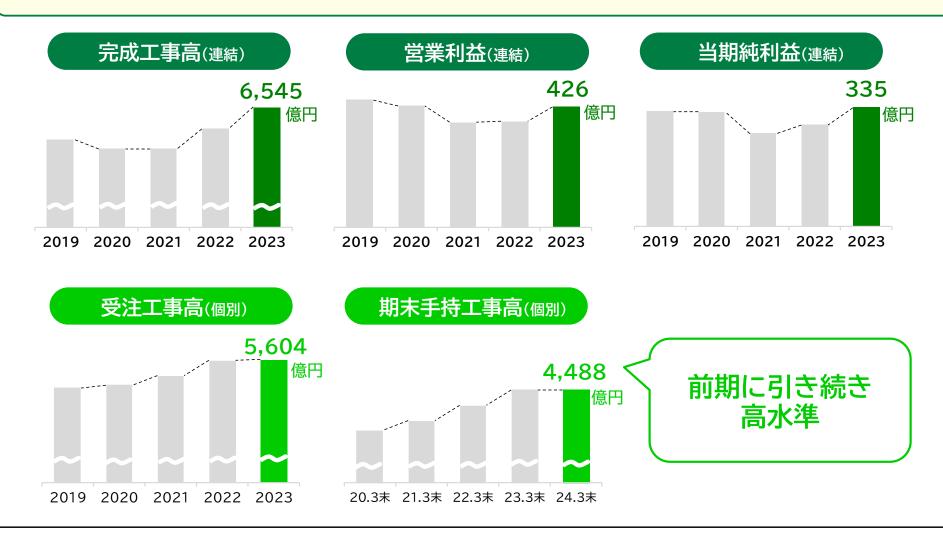


1. 決算概要と今期の見通し



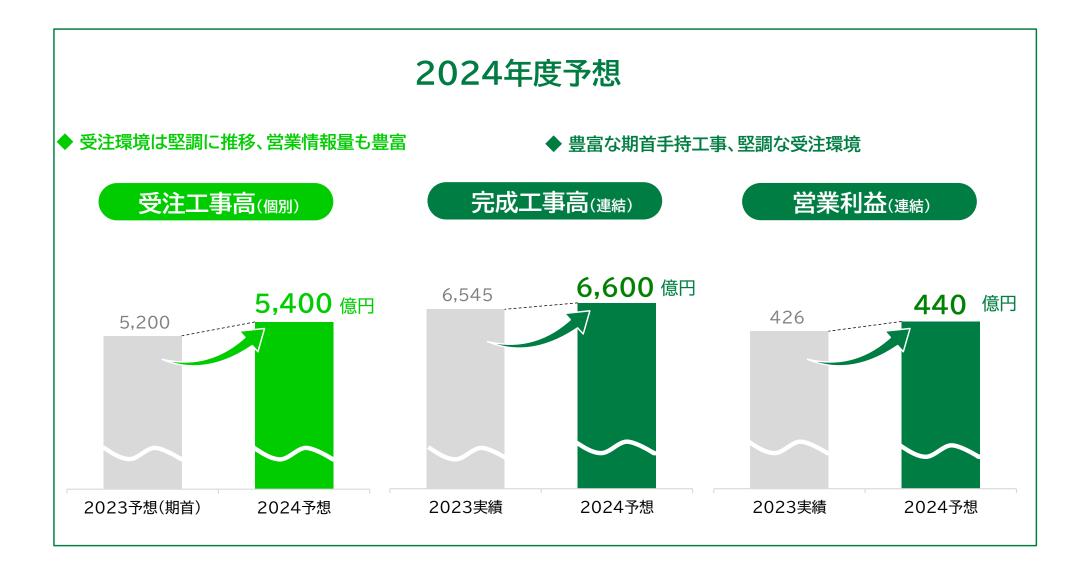
(1) 決算概要

- ◆ 連結の完成工事高と当期純利益、個別の完成工事高、受注工事高は連結決算開始以降、最高値
- ◆ 子会社全体としては増収・増益





(2) 今期の見通し





2. 決算業績の状況



(1) 予想との比較【個別】

- ◆ 受注工事高堅調に推移。
- ◆ 完成工事高 期首手持工事が計画通りに進捗したことに加え、好調な受注により、当期受注当期完成が 堅調に推移したことにより、予想を上回った。
- ◆ 各利益 資材価格の高騰や物価高に対して、世の中全体として一定の価格転嫁が進みつつある中、 受注時採算が予想時よりも改善し、各利益は予想を上回った。

(単位:百万円)

	予想	実績	増減額	増減率
受注工事高	540,000	560,416	+20,416	+3.8%
完成工事高	530,000	559,954	+29,954	+5.7%
営 業 利 益	31,500	34,523	+3,023	+9.6%
営業利益率	5.9%	6.2%	+0.3	_
経 常 利 益	35,400	39,549	+4,149	+11.7%
当期純利益	26,500	29,778	+3,278	+12.4%
1株当たり当期純利益	130.58 円	146.74 円	+16.16 円	



(2) 前期比較【個別】

◆ 完成工事高

期首を過去最高水準の手持工事高でスタートし、好調な受注環境に支えられ、増加。

◆ 各利益

厳しい工事もあったが、全体としては完成工事総利益率が前年とほぼ同水準となり、 完成工事高が増加したことにより、増加となった。

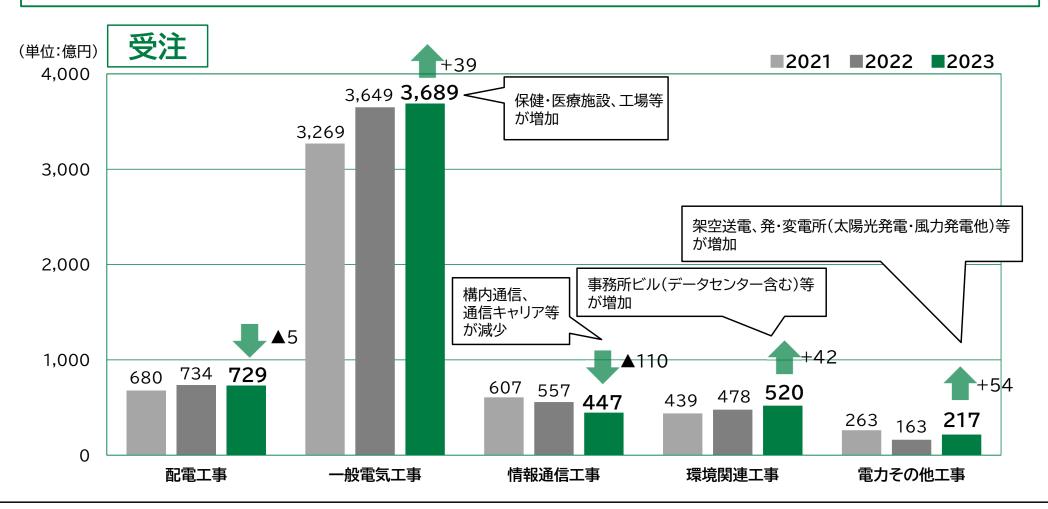
(省	什.	占	Ъ	Щ
١ ١	=	11/.	. \square	,,	

	2022	2023	増減額	増減率
受注工事高	558,320	560,416	+2,095	+0.4%
完成工事高	524,233	559,954	+35,721	+6.8%
完成工事総利益	82,785	87,662	+4,876	+5.9%
完成工事総利益率	15.8%	15.7%	△ 0.1	_
販売費及び一般管理費	50,375	53,139	+2,763	+5.5%
営業 利益	32,410	34,523	+2,113	+6.5%
営業利益率	6.2%	6.2%	+0.0	_
経 常 利 益	37,125	39,549	+2,424	+6.5%
当期純利益	27,672	29,778	+2,105	+7.6%
1株当たり当期純利益	135.03 円	146.74 円	+11.71円	



(3) 工事種別の状況(受注) 【個別】

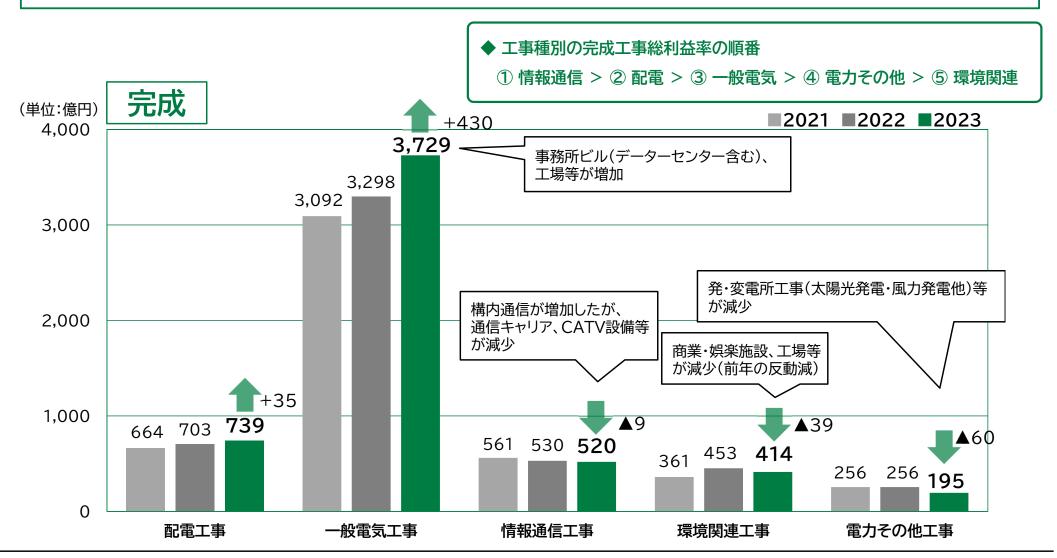
- ◆ 一般電気工事、環境関連工事、電力その他工事は増加。
- ◆ 配電工事はほぼ前期並み、情報通信工事は減少。
- ◆ 受注工事高全体は順調に推移し、受注時採算も改善傾向にある。





(4) 工事種別の状況(完成) 【個別】

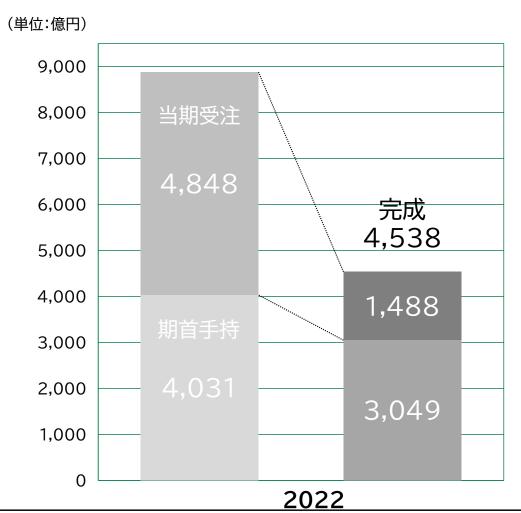
- ◆ 配電工事、一般電気工事は増加。
- ◆ 情報通信工事、環境関連工事、電力その他工事は減少。

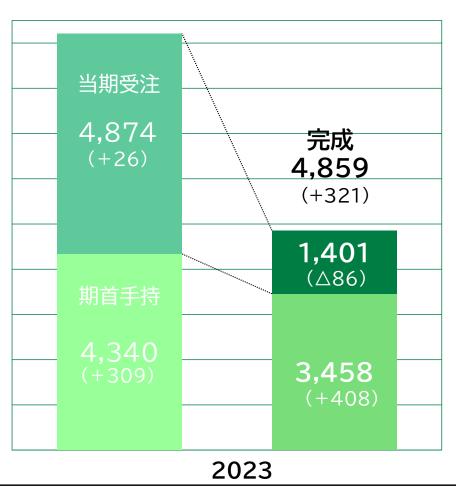




(5) 完成工事高 受注時期別(配電工事を除く)【個別】

- ◆ 期首手持からの完成工事高は、408億円増加。(3,049 → 3,458億円)
- ◆ 当期受注からの完成工事高は、 86億円減少(1,488 → 1,401億円)したが、高水準。

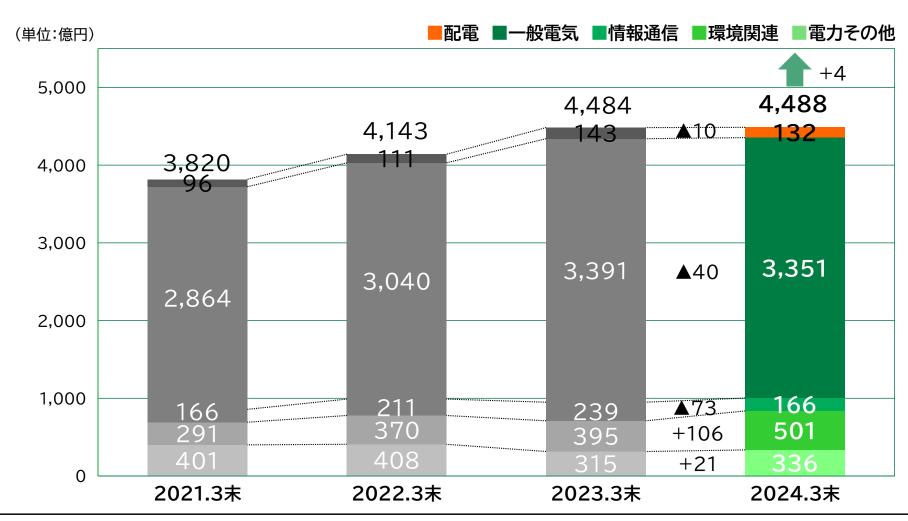






(6) 工事種別手持工事高の状況【個別】

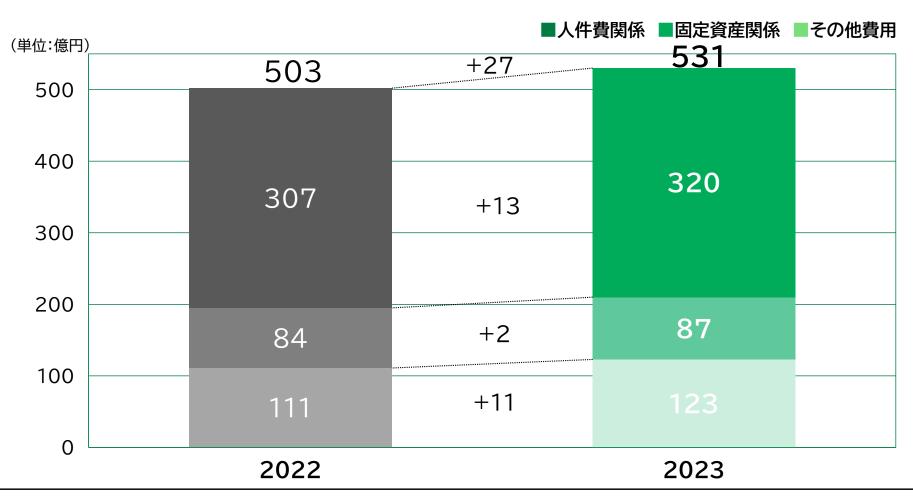
- ◆ 手持工事高は前期末より4億円増加。(特に環境関連工事が大きく増加)
- ◆ 前年に引き続き、高水準を維持しており、利益率も改善傾向。





(7) 販売費及び一般管理費の状況【個別】

- ◆ 前期より27億円増加。
 - ・人件費関係は、ベースアップ等により増加
 - ・その他費用は、主に働き方改革関連費用や、DX関連の情報システム関連費用が増加





(8) 予想との比較【連結】

◆ 完成工事高

・きんでん個別の増加に加え、子会社も増加。

◆ 各利益

・きんでん個別の増加に加え、子会社も増加。

(単位:百万円)

	予想	実績	増減額	増減率
完成工事高	619,000	654,516	+35,516	+5.7%
営 業 利 益	37,100	42,677	+5,577	+15.0%
営業利益率	6.0%	6.5%	+0.5	_
経 常 利 益	39,400	45,982	+6,582	+16.7%
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	28,500	33,553	+5,053	+17.7%
1株当たり当期純利益	140.43 円	165.34 円	+24.91円	



(9)前期比較【連結】

◆ 完成工事高、各利益ともに増加。

・きんでん個別、子会社共に増収増益

(単位:百万円)

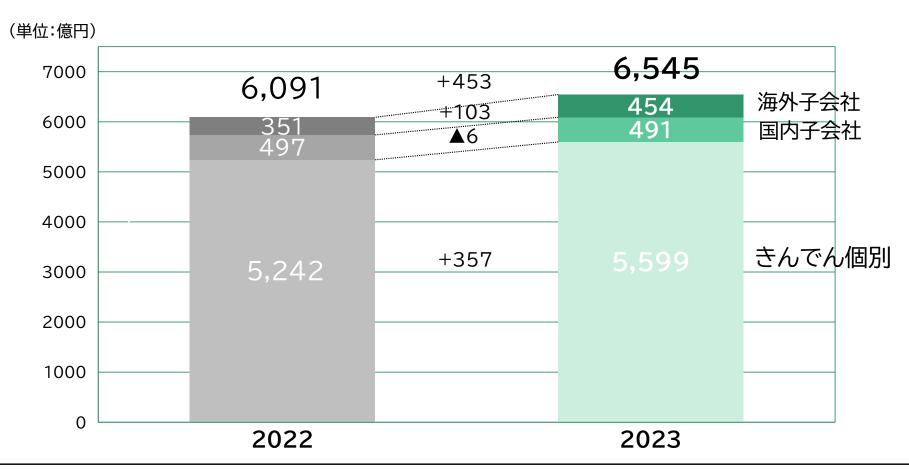
	2022	2023	増減額	増減率
完成工事高	609,132	654,516	+45,384	+7.5%
完成工事総利益	99,025	107,581	+8,555	+8.6%
完成工事総利益率	16.3%	16.4%	+0.1	_
販売費及び一般管理費	61,595	64,903	+3,308	+5.4%
営 業 利 益	37,430	42,677	+5,246	+14.0%
営業利益率	6.1%	6.5%	+0.4	_
経 常 利 益	40,243	45,982	+5,738	+14.3%
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	28,722	33,553	+4,830	+16.8%
1株当たり当期純利益	140.15 円	165.34 円	+25.19 円	



(10) 完成工事高の増減【連結】

◆ 前期から453億円の増加。

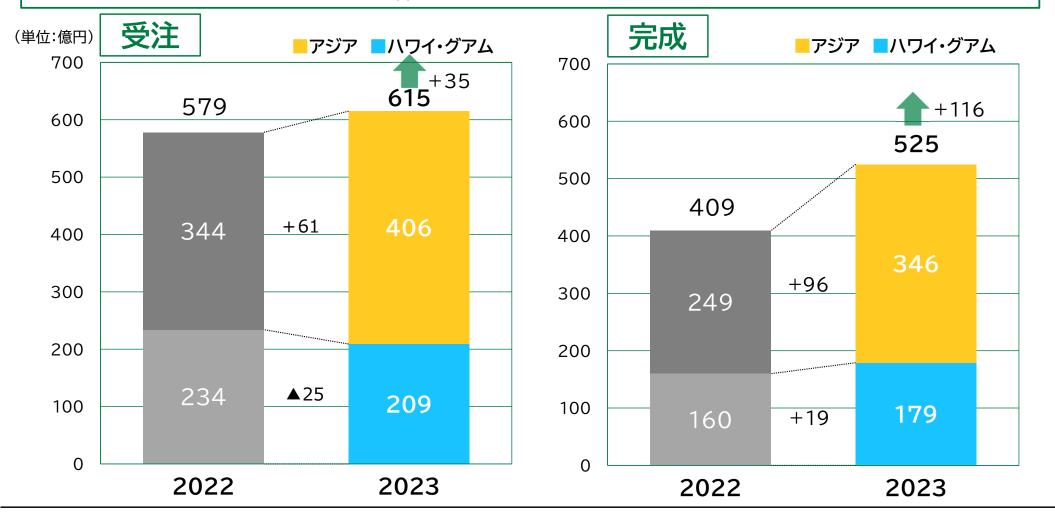
- ・きんでん個別は、357億円増加。
- ・国内子会社は、6億円減少したが、ほぼ前期並み。
- ・海外子会社は、103億円増加。(ドバイ子会社+66億円、インドネシア子会社+30億円)





(11) 海外受注・完成工事高の状況(地域別) 【連結】

- ◆ 受注
 - ・アジアが大きく増加。
- ◆ 完成
 - ・アジア、ハワイ・グアムともに増加。

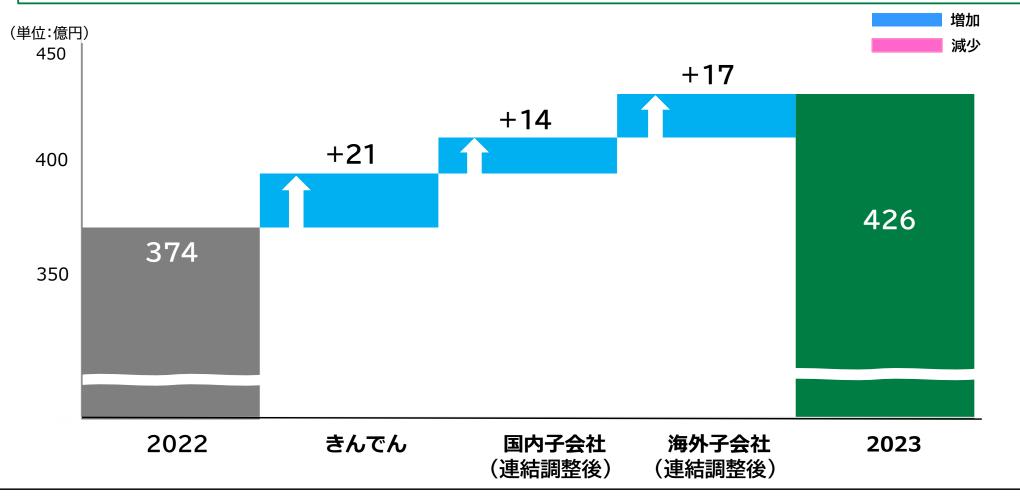




(12) 営業利益の増減要因 【連結】

◆ 対前期比52億円の増加

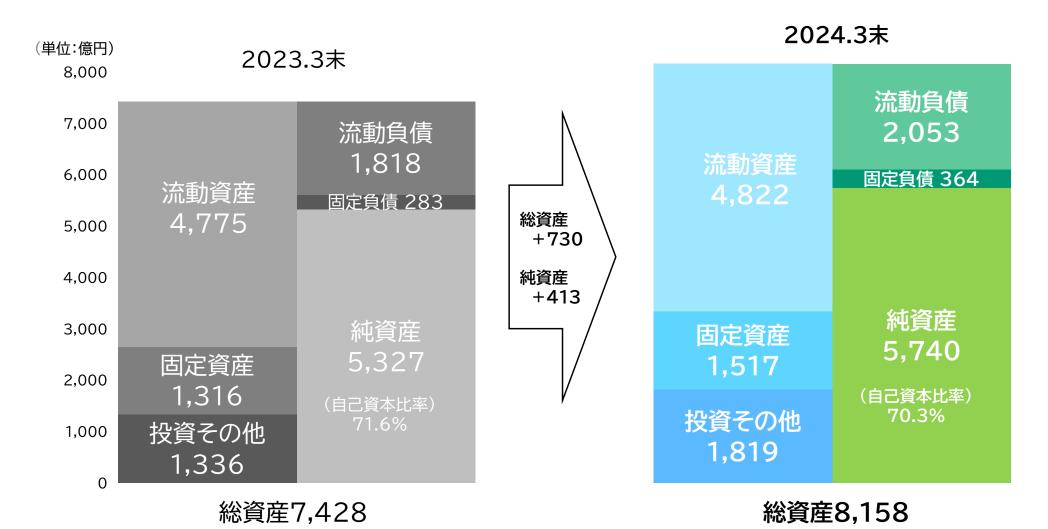
- ・きんでん個別は、完成工事高の増加などにより21億円増加。
- ・国内子会社は、風力子会社が順調に推移したこと等により14億円増加。
- ・海外子会社は、ドバイやインドネシアの子会社の増益などにより17億円増加。





(13) 貸借対照表の状況【連結】

◆ 前期末と比較し、総資産は730億円増加、純資産は413億円増加し、自己資本比率は70.3%となった。





(14) キャッシュ・フローの状況【連結】

- ◆ 営業活動は、利益の計上等により385億円の資金増加
- ◆ 投資活動は、固定資産の取得などにより221億円の資金減少
- ◆ 財務活動は、自己株式の取得、配当金の支払いなどにより159億円の資金減少
- ◆ その結果、現金および現金同等物は、10億円の資金増加となり、ほぼ前年並み。

(単位:億円)

	2022	2023		· 増減額		
	実績	実績	主な内容	一间似例		
			税引前利益の計上 +490			
営業活動によるキャッシュ・フロー	301	385	売上債権の増加 △177			
	301	363	仕入債務の増加 +141	+83		
			法人税等の支払 △151			
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 273	△ 221	固定資産の取得 △275	+52		
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 93	△ 159	自己株式の取得 △73 配当金の支払 △84	△66		
現金及び現金同等物の増減額	△ 50	10		+60		
現金及び現金同等物の期末残高	1,794	1,805		+10		



3.2024業績予想



(1) 2024予想【個別】

- ◆ 受注工事高は、引き続き堅調に推移し、高水準を維持すると予想。
- ◆ 完成工事高は、豊富な期首手持工事の進捗に加え、堅調な受注予想に基づき、昨年度とほぼ同水準と予想。
- ◆ 工事利益は、手持工事の利益率が改善傾向であり、昨年を上回ると予想、販管費については、引き続き、 働き方改革関連費用等の増加や、ベースアップによる増加を見込んでいるが、営業・経常・当期純利益は、 増加予想。

(単位:百万円)

	2023	2024予想	増減額	増減率
受注工事高	560,416	540,000	△ 20,416	△ 3.6%
完成工事高	559,954	560,000	+45	+0.0%
完成工事総利益	87,662	91,000	+3,337	+3.8%
完成工事総利益率	15.7%	16.3%	+0.6	_
販売費及び一般管理費	53,139	54,000	+860	+1.6%
営業利益	34,523	37,000	+2,476	+7.2%
営業利益率	6.2%	6.6%	+0.4	_
経常利益	39,549	41,000	+1,450	+3.7%
当期 純利益	29,778	31,000	+1,221	+4.1%
1株当たり当期純利益	146.74 円	155.13 円	+8.39 円	



(2) 2024予想【連結】

◆ 完成工事高、各利益共、増加と予想。

・きんでん個別:増収増益を予想。

・子会社:増収であるが、減益を予想。(国内子会社で、前年の反動減を予想)

(単位:百万円)

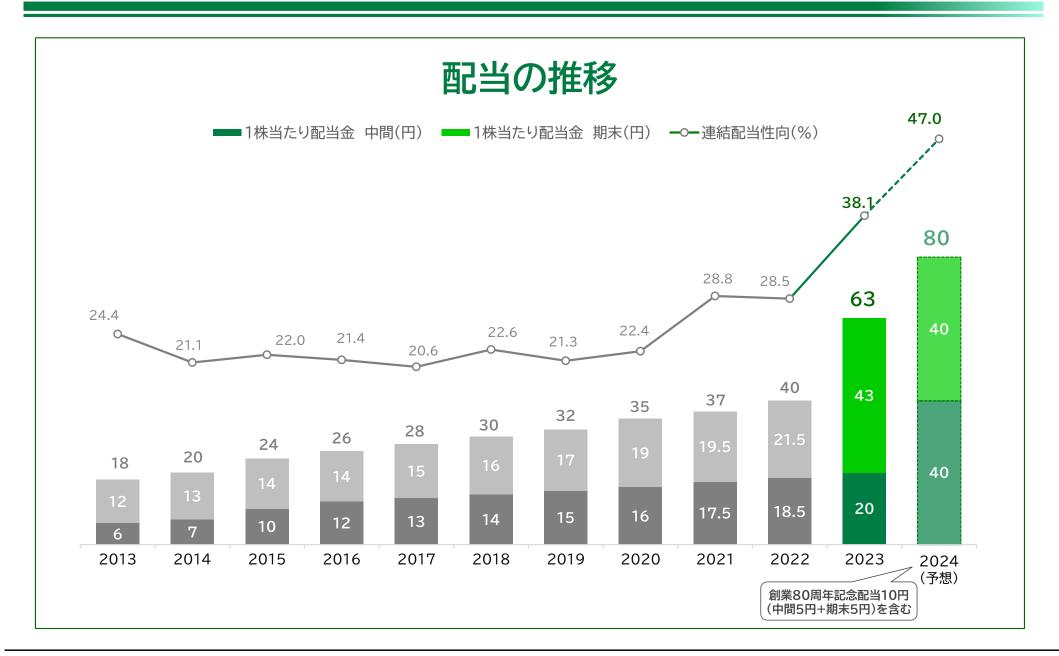
	2023	2024予想	増減額	増減率
完成工事高	654,516	660,000	+5,483	+0.8%
完成工事総利益	107,581	110,100	+2,518	+2.3%
完成工事総利益率	16.4%	16.7%	+0.3	_
販売費及び一般管理費	64,903	66,100	+1,196	+1.8%
営 業 利 益	42,677	44,000	+1,322	+3.1%
営業利益率	6.5%	6.7%	+0.2	_
経 常 利 益	45,982	46,000	+17	+0.0%
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	33,553	34,000	+446	+1.3%
1株当たり当期純利益	165.34 円	170.14 円	+4.80 円	



4. 株主還元



(1) 配当について





(2) 自己株式の取得について

450万株または、取得総額80億円を上限として実施中

(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 2.23%)

1. 取得に係る事項の内容

(1) 取得対象株式の種類	当社普通株式
(2) 取得し得る株式の総数	4,500,000株 (上限)
(3) 株式の取得価格の総額	80億円(上限)
(4) 取得期間	2024年2月1日~2024年12月31日
(5) 取得方法	東京証券取引所における市場買付

2. 自己株式の取得状況

(1) 取得期間	2024年2月1日~2024年4月30日(約定ベース)
(2) 取得した株式の総数	991,200株
(3) 株式の取得価格の総額	2,682,240,473円



5. 参考資料



主な受注工事

(2023年4月~2024年3月 受注金額 5億円以上)

工事名	工事種別	施工場所
(仮称)GLP唐木田データセンター新築電気設備工事	一般電気	東京都
(仮称)市立伊丹病院統合新病院整備工事の内電気設備工事	一般電気	兵庫県
東京駅前八重洲一丁目東B地区第一種市街地再開発事業電気設備工事	一般電気	東京都
大井町駅周辺広町地区開発A街区本体新築電気設備工事	一般電気	東京都
ソフトバンク (仮称)関西新センターA棟建設工事に伴う電気・機械設備工事	一般電気/環境関連	奈良県
(仮称)大阪市淀川区十三東計画東敷地新築に伴う機械設備工事	環境関連	大阪府
関西電力送配電(株)越前嶺南線一部改良工事(1工区)	電力その他	福井県
ユーラス釜石広域ウインドファームリプレース建設工事	電力その他	岩手県





本資料の予想数値は、当資料の公表日までに入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、 今後、様々な要因によって異なる結果となる場合があります。

【IRに関するお問い合わせ】

株式会社きんでん IR・広報部 IRチーム

〒531-8550

大阪市北区本庄東2丁目3番41号

電話:06-6375-6026